

受講の形式について

【会場受講】【オンライン・リアルタイム受講(生配信+見逃し配信)】【オンデマンド受講(録画配信)】【宅配信受講(自宅での制作+生配信)】の4つの受講形式があります。講座ごとに異なりますので、ご注意ください。
※【オンライン・リアルタイム受講】【オンデマンド受講】【宅配信受講】に必要な環境等については、ホームページの各講座詳細ページをご確認ください。

会場受講

キャンパスやその他の会場で、対面形式で受講します。

オンデマンド受講 (録画配信)

録画された講座を、ご自宅等からインターネット上で視聴し、受講します。配信期間内であれば、いつでも何度でも視聴できます。

講座のお申し込みについて

ホームページのお申し込みWEBフォームまたはハガキにてお申し込みください。申し込み者多数の場合、抽選の上、受講者を決定し、締切日から1週間以内に郵送にてご連絡します。

WEBからのお申し込み



こちらのQRコードから、お申し込みフォームが開けます。各講座の締切日までにお申し込みください。

公式HP ▶ <https://tamabi.ac.jp/life/>
多摩美術大学 生涯学習 検索

お申し込み・お問い合わせ先

多摩美術大学 生涯学習センター (八王子キャンパス)
〒192-0394 東京都八王子市鍵水2-1723

TEL 042-679-5707 FAX 042-679-5709

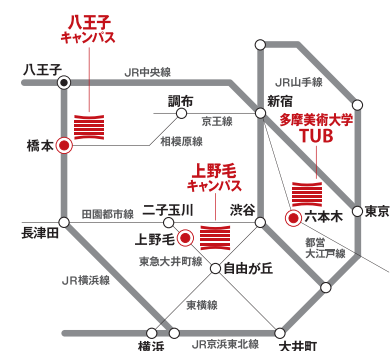
メール life@tamabi.ac.jp

多摩美術大学 生涯学習センター公式HP <https://tamabi.ac.jp/life/>

こども講座「あそびじゅつ」専用HP <https://k.tamabi.ac.jp/life/asobi/>

開室時間：火～土曜日9時～17時
※日曜・月曜・祝休日および8/11～8/20、11/1～11/7、12/23～1/4は閉室

キャンパスのご案内



※公共交通機関をご利用ください。

八王子キャンパス
JR・京王橋本駅からバス8分、JR八王子駅からバス20分

上野毛キャンパス
東急大井町線上野毛駅から徒歩3分

多摩美術大学TUB
(東京ミッドタウン・デザインハブ内)
都営大江戸線・東京メトロ日比谷線六本木駅直結、東京メトロ千代田線乃木坂駅から徒歩5分

あそび

こども (小学生対象)

会場受講 | 八王子

講座番号 3215 A-D

あそびじゅつ 各回募集

つくりながら、見ること・考えることの楽しさを発見しよう。

A 10/28(土) 10:00～15:00
1色の水彩絵の具であそんでみよう
水彩絵の具の箱の中から1本のチューブを選んで、その色だけで描いてみると、不思議な世界が見えてくる。色の濃淡だけでもいろんなことやものが表現できるんだ。
海老塚耕一 美術家、本学名誉教授

B 11/25(土) 10:00～15:00
何ができるかな、いろんなかたちの木を組み合わせて
木にふれてみると、木はいろんな皮膚を持っている。においも香りも、厚さだって、重さだっていろいろだ。そんな木にふれながら、いろんなことを考えて、集めてくっつけていったら何になる？
海老塚耕一 美術家、本学名誉教授

C 2024/1/13(土) 10:00～15:00
風とあそぶ彫刻つくり
きみはいつも空気にふれている。きみが動けば、空気は風になって、いろんなかたちに変化するね。そんな風の皮膚をつかってあそんでみたら、どんな世界が生まれるだろう。
久保前菜 画家、本学大学院美術研究科修了

D 2024/3/23(土) 10:00～15:00
紙からもうひとつの紙を生み出そう
身近な紙を自分だけの紙にしてみよう。紙からもうひとつの紙をついたら、それで何ができるか考えてみよう。きっと、きみは紙となかよくになれるよ。
柏木弘 画家、本学生産デザイン学科(テキスタイルデザイン)教授

宅配信受講

講座番号 3319

宅配信あそびじゅつ—考える箱

おうちでつくり、オンラインでつくり。

織ってみよう、自分だけの布を
布をよく見て探検して、たて糸・よこ糸を見つけて、自分だけの布をつくる冒険に、さあ出発！
どんな布がきみの手にふれるだろう。思いもよらない世界が広がっていく。
海老塚耕一 美術家、本学名誉教授

日時 箱がとどいてから、いつでも好きなときに
場所 みんなのおうち
※ご自宅自分のベースで制作したり、オンライン「みんなといっしょにつくり会(自由参加)」にたなびながら、先生やみんなと一緒に制作する講座です。キャンパスでの開講ではありません。

受講料 4,500円(送料・材料費込み)
対象 小学生(1～6年生)
※2024/1/6(土)のオンライン「みんなといっしょにつくり会」にできるだけ参加ができる方(自由参加)。

定員 80名
締切 11/10(金)必着

Illustration: Takashi Kume

2023-2024 Autumn / Winter 多摩美術大学 生涯学習プログラム 講座案内 TAMA ART UNIVERSITY LIFELONG LEARNING PROGRAM



多摩美術大学
生涯学習センター



演習講座

つくる、そして、考える
ものが生まれる瞬間のよろこびを感じる

表現すること、すなわち、ものをつくるということは、五感を研ぎすまし、頭でだけではなく全身で考えることです。演習講座では、ただ技術を伝えているわけではありません。講義と実技で構成される本プログラムは、つくり、考え、そしてまたつくるという表現と思考の連鎖をうながします。自分の手によって生み出される原初的なよろこびを楽しんでみませんか。

講義講座

知の旅を堪能する

芸術家の人生や彼らが生み出した作品から世界を眺めてみましょう。作品の成り立ちや時代に与えた影響を知り、芸術家の生きざまを辿ることで、新たな知の発見に遭遇するかもしれません。多彩な講師陣による作品紹介とその芸術理論を道しるべに、日本と世界の時空間を横断する「知の旅」を満喫してください。



多摩美術大学 生涯学習センターでは、一般の方に向けて、こどもから大人まで、誰にでも美術・芸術の扉を開かれています。美術・芸術を通して新たな発見や刺激に出会い、そこに生まれるあなただけの時間を愉しんでみませんか。

多摩美術大学で 美術・芸術の愉しみにふれる

対談講座

知の融合、ときには爆発による、
思考の深化

創造の現場の第一線で活躍する方々を招き、それぞれの制作活動や研究活動をもとに対話を行う講座です。対話による知の交流は、互いの思考を活性化し、深化させ、新たな見解を生み出し、さらに広がっていく。そうした思考の連鎖は、ときに分野の枠組みをも超えていきます。対談という会話のライブ・セッションをお楽しみください。



こども講座

つくる、見る、考えるという「あそび」を
通して、世界のひろがりを感じる

こども講座では、うまくつくりたいことや完成させたいことを目的としていません。つくりながら、見て、ふれて、感じて、考えること——そんな時間を大切にしています。小さな発見のなかに自分だけの言葉や作品が生まれていくよろこび。失敗や思い通りにいかないことも楽しめる時間。お友だちの作品とも会話するワクワク。そのどれもが貴重な経験です。さあ、一緒に美術の世界を、一生涯懸命、あそんでみよう！

深化する 交わる

未知の自分自身と出逢う
視野を広げ、
知の交流によって、

対談

会場受講 | 六本木 オンデマンド受講

TAMABI トーク・ラウンジ 2023-24 ——対話形式による新・教養講座

各回募集 / 後期追加募集 (C-F)

多摩美術大学の「教養総合講座」という授業の学外版です。絵画・デザイン・工芸・建築・人類学などさまざまな分野の専門家が、それぞれの作品制作や研究活動をもとに対談します。分野の枠組みを超えた自由闊達な対話は、ときに化学反応をもたらした、新たな次の次元へ私たちを運んでいきます。知的好奇心の扉を開き、トーク・ライブを楽しみましょう。

この講座は、【会場受講】と【オンデマンド受講(録画配信)】の2つの受講形式からお選びいただけます。【】会場受講の開講日時 【】オンデマンド受講の配信期間 ※A-Bの回は終了しました。

3316 C-F,X 会場受講

場 所 東京ミッドタウン・デザインハブ(六本木)
受講料 各回3,000円
定 員 C~F:各回20名、X(特別回):35名
締 切 C:9/8(金)、D:10/20(金)、E:11/10(金)、F:1/5(金)、X(特別回):2/22(金) 必着

3317 C-F,X オンデマンド受講(録画配信)

受講料 各回1,500円
定 員 各回50名
締 切 C:9/8(金)、D:10/20(金)、E:11/10(金)、F:1/5(金)、X(特別回):2/22(金) 必着

※録画された講座を、インターネット上で期間限定で視聴できます。
※オンデマンド配信は、初日10時開始、最終日24時までです。

後期・ゲスト講師特別回

X

【】 2024/3/16(土) 14:00~15:30 【】 2024/3/23(土)~3/30(土)

時間からデザインを考える——週末午後の思索

「時間」というテーマを出発点に、デザインを巡る議論を交わします。対話から生まれるひらめきに身を任せながら、未来と過去が繋がるような、遠い「想像力」をデザインしていきます。

大林寛 クリエイティブディレクター、
「EKRITS(エクリス)」編集長

久保田晃弘 アーティスト/デザイナー、研究者、
本学情報デザイン学科教授

考える

芸術によって世界を眺め、
知の旅をする

講義

オンライン・リアルタイム受講

洋の東西で描かれた地図

「西洋美術史」「日本美術史」の2コースで、地図をテーマに取り上げます。地図には、その時代や地域に生きる人々の世界観が如実に表れています。ひとつのコースを受講するだけでも、ヨーロッパと日本、それぞれの地図から時代背景を概観することができますが、両コースの地図を一緒に辿ることで、世界をとらえる眼差しの違いが浮かび上がることででしょう。

3313

西洋・日本美術史コース 全4回

3314

西洋美術史コース 全2回 ——中世ヨーロッパの世界地図とその世界観

金沢百枝 美術史家(西洋中世美術)、本学芸術学科教授
第1回 10/13(金) 13:30~14:40
西洋における世界地図の歴史とキリスト教
第2回 10/20(金) 13:30~14:40
中世ヨーロッパの世界地図と怪物たち

3315

日本美術史コース 全2回 ——日本人と地図、国内外から見た日本

木下京子 美術史家(日本美術)、本学リベラルアーツセンター教授
第1回 10/13(金) 15:30~16:40
行基図とその発展—日本地図と細見図
第2回 10/20(金) 15:30~16:40
欧州と日本、それぞれの世界地図・日本地図

形 式 オンライン・リアルタイム受講(生配信+見逃し配信)
受講料 西洋・日本美術史コース(全4回):5,000円
西洋美術史コース(全2回):3,000円
日本美術史コース(全2回):3,000円
定 員 各50名
締 切 9/21(木)必着
※オンラインツール「Zoom」を利用します。受講側の映像は公開されません。
※見逃し配信期間は原則1週間です。

会場受講 | 八王子

3321 世界の美術館 ——写真+映像そしてお話で、美術館を巡る 全3回 / 通年講座・後期追加募集

世界にはたくさんの美術館があり、それぞれ特色のある活動を展開しています。本講座では、そのなかから誰もが一度は訪れてみたいと思っている施設を取り上げ、各館の魅力や、美術研究者やキュレーターが、写真や映像などを用いながら具体的に紹介していきます。

※全5回のうち、後期:第3~5回(全3回)の募集のみです。
※1回ごとの受講はできません。

第3回 10/7(土) 13:30~15:00
ポストン美術館
—フェノロサと天心が築いた珠玉の日本美術コレクション
木下京子 美術史家(日本美術)、本学リベラルアーツセンター教授
第4回 2024/1/27(土) 13:30~15:00
ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館
——イギリスにおける国産デザイン育成の試み
金沢百枝 美術史家(西洋中世美術)、本学芸術学科教授
第5回 2024/3/9(土) 13:30~15:00
台北 国立故宮博物院—中華文物の殿堂
飯倉聖哲 美術史家(中国美術)、東京大学東洋文化研究所教授
場 所 八王子キャンパス
受講料 4,500円
定 員 20名
締 切 9/15(金)必着

オンライン・リアルタイム受講

3318 今、デザインの何が問題なのか? 全3回 ——「世界デザイン会議東京2023」を通じて考える

久保田晃弘 アーティスト/デザイナー、研究者、本学情報デザイン学科教授
スザンヌ・ムーニー アーティスト、本学国際交流センター准教授

デザインの国際団体WDO(世界デザイン機構)による「世界デザイン会議東京2023」が、10月に開催されます。本講座では、会議の実行委員を務める久保田晃弘氏をメイン講師に迎え、デザインの展望を巡る会議での議論を通じて、今日におけるデザインの意味や役割を再考します。

第1回 11/16(木) 15:00~16:10
「世界デザイン会議東京2023」報告(久保田)
第2回 11/23(木) 15:00~16:10
今、デザインの何が問題なのか?(久保田)
第3回 12/7(木) 15:00~16:30
対談—デザインとテクノロジーの未来(久保田、ムーニー)

形 式 オンライン・リアルタイム受講(生配信+見逃し配信)
受講料 5,500円
定 員 50名
締 切 10/20(金)必着

※オンラインツール「Zoom」を利用します。受講側の映像は公開されません。
※見逃し配信期間は原則1週間です。

オンデマンド受講

3312 連続講座 全16回 / 通年講座・後期追加募集 〇〇世紀の芸術家列伝IV ——20世紀(PART1)

共催 世田谷区教育委員会

ひとりの芸術家が進んだ道は、時代がつくり上げた道でもあるでしょう。それは現代に通じる道でもあります。そこで、新たな眼差しで歴史の上のひとりの芸術家をとらえながら、講座を通じて作家たちとその作品で時代を辿り、(〇〇世紀)を芸術の側から眺めていきましょう。シリーズIVとなる「20世紀(PART1)」では、20世紀の幕開けから第二次世界大戦までに焦点をあてます。

※5月より開講している通年講座の追加募集(オンデマンド受講のみ)です。
※下記日程はオンデマンド配信期間です。 ※第1~6回は再配信となります。

第1回 9/16(土)~9/23(土)
再配信
20世紀の美術・芸術への興味
——科学技術の驚異的発展と「人間拡張」の進化、
世界情勢が変化した世紀
木下京子 美術史家(日本美術)、本学リベラルアーツセンター教授
第2回 9/16(土)~9/23(土)
再配信
ライナー・マリア・リルケー—Air Language
平田壽 詩人、作家、本学名誉教授
第3回 9/23(土)~9/30(土)
再配信
黒田清輝—日本洋画の確立をめざして
山梨絵美子 美術史家(日本近現代美術)、千葉市美術館館長
第4回 9/23(土)~9/30(土)
再配信
ルジ・ルッソ—越境する発明家
久保田晃弘 アーティスト/デザイナー、研究者、本学情報デザイン学科教授
第5回 9/30(土)~10/7(土)
再配信
マックス・フライシャー—ディズニー最大のライバル
榎藤俊司 アニメーション史研究者、東京工芸大学准教授
第6回 9/30(土)~10/7(土)
再配信
山名文夫—20世紀前半の日本のデザイン
山形孝史 アートディレクター、本学名誉教授
第7回 10/7(土)~10/14(土)
横山大観—もっともよく知られた日本画家?
鳥尾新 美術史家(日本美術)、学智院大学教授
第8回 10/7(土)~10/14(土)
パウロ・クレウ—ヴァイオリニストが画家になった理由
小川敦生 美術ジャーナリスト、本学芸術学科教授

宅配便受講

3320 宅配便あそびじゅつ おうちでつくろう、オンラインでつくろう。

絵巻物——アニメーションは平安時代からあった!

木下京子 美術史家(日本美術)、本学リベラルアーツセンター教授

アニメーションはいつから日本にあったのでしょうか。日本の古いアニメーション、それは平安時代の「絵巻物」です。日本人は大昔からマンガやアニメが大好きだったんですね!「絵巻物」は、長い巻き紙に歴史や物語が描かれています。その紙を右手で巻いて左手で広げていくと、絵が動き出し、場面もどんでん変わっていきます。さあ、自分だけの「絵巻物」をつくってみよう!

日 時 2024/2/24(土) 10:00~15:00
場 所 みんなのおうち
※オンラインではお話を聞き、制作する講座です。
キャンパスでの開講ではありません。
受講料 3,500円(送料・材料費込み)
対 象 中学生(1~3年生)
定 員 30名
締 切 1/19(金)必着

演習

表現する 発想する

つくることの
よろこびを感じる

描く表現——描くことで自身を解放する

絵を描こうとしたとき、自由に表現することにためらいを感じた経験はありませんか?「描く表現」講座では、描くことを多角的な視点から再認識し、その奥深さを楽しみながら、表現の自由と豊かさを手にしていきます。ひとつの講座を受講するだけでも新たな気づきを得ることができますが、分野を横断して表現を試みることで、描くことの多様なひろがりを見つげられるかもしれません。

3212

〈日本画コース〉扇に描く ——墨と支持体が織りなす表現 全5回

陳凡宇 画家、本学絵画学科(日本画)講師
千々岩隆(対談のみ) 画家、本学絵画学科(日本画)教授

水と交わり多彩に変化する墨。いろいろな紙や箔、他の画材との出会いを味わいながら、墨の魅力の原点に立ち返り表現の可能性を探っていきます。紙の性質や形状を利用して表現を考え、扇の制作に挑戦しましょう。墨の魅力をきっかけに、世界が広がっていくことでしょ。

3213

〈素描コース〉フレームレス・ドローイング ——フレームから解放されて描く 全5回

鮎島大輔 画家、本学非常勤講師
菊地武彦(対談のみ) 画家、本学絵画学科(油画)教授

人類が洞窟に壁画を描き出した頃、フレーム(枠)の概念はありませんでした。頭の中のイメージを、眼前に広げようように描いたはずで。本講座では、等身大を超えるサイズの画面と対峙し描きます。フレームを前提とした構図の意識から離れ、広い画面に自由に描く体験を通じて、表現に合った支持体の形状を考察します。

3214

〈版画コース〉銅版画 全4回 ——描くこと、組み合わせることで生まれるイメージ

大矢直章 版画家、本学絵画学科(版画)准教授
佐竹邦子(対談のみ) 版画家、本学絵画学科(版画)教授

柔らかい金属に、鉄筆で線を描き版をつくる。銅版画技法のなかでもシンプルな版づくりができるドライポイントは、描く力加減をそのままに写し出します。本講座では、0.3mmの銅版に描き、さまざまな形に切り抜き、再構築することで、自身のイメージのひろがりや表現の発展に挑戦していきます。

対 談 「紅白梅園屏風」にみる光琳の遊び心」
演 習 ●紙漉き工房の見学
●墨でさまざまな紙・箔に描く—描くことで探る、表現の多様
●「たらしこみ」と「洗い出し」による表現
●扇子制作—2つの面の関係性・折りによる画面の変化
日 時 9/26、10/3、10/10、10/17、10/24(火) 13:30~16:00
場 所 八王子キャンパス 受講料 22,000円(材料費別途3,500円)
定 員 20名 締 切 9/5(火)必着

対 談 「絵画の始まり—神話、科学、考古学、言葉から探る」
演 習 ●イメージの収集—日常をさまざまな視点から見つめる
●ドローイング—構図から意識を離し、イメージした世界を描く
●支持体の考察—表現に合った支持体の形を考える
●フレームレス・ドローイング—フレームから解放された作品制作
日 時 11/14、11/21、11/28、12/5、12/12(火) 13:30~16:00
場 所 八王子キャンパス 受講料 22,000円(材料費別途9,000円)
定 員 15名 締 切 10/20(金)必着

対 談 「版に描くということ」
演 習 ●下絵制作
●ドライポイント—銅版に描く
●版の切り抜き、イメージの再構築
●印刷—インクの色変化、イメージのひろがり
日 時 2024/2/20、2/27、3/5、3/12(火) 13:30~16:00
場 所 八王子キャンパス 受講料 18,000円(材料費別途11,000円)
定 員 15名 締 切 【第1次締切】12/8(金)必着
【第2次締切】定員まで先着順

